

令和5年度
屋外競技場施設グループ管理運営業務報告書
(事業報告書)

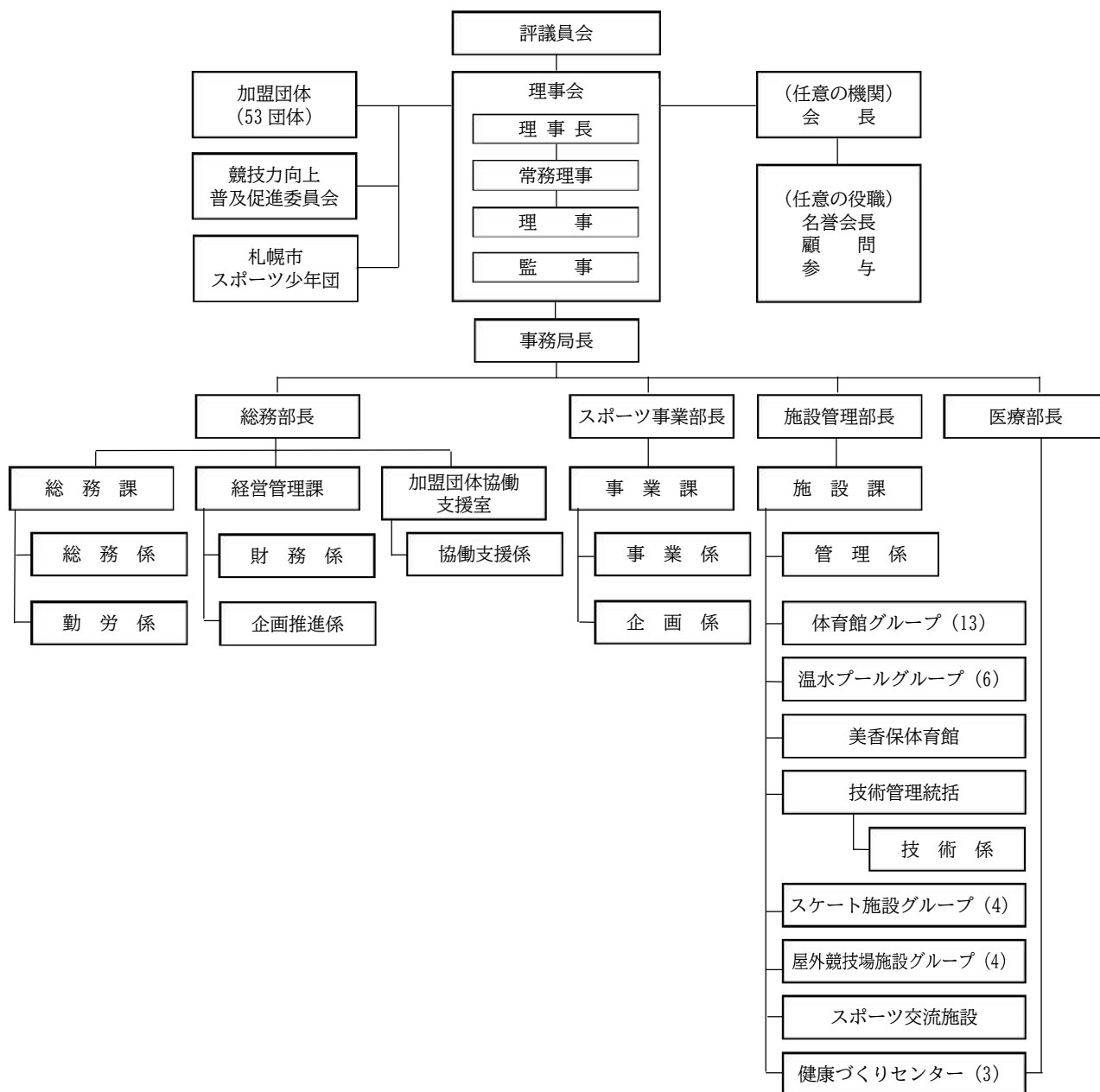
札幌市屋外競技場施設グループ指定管理者
一般財団法人札幌市スポーツ協会

目 次

1	総括管理運営業務	2
	(1) 団体の組織体制	2
	(2) 職員の採用	2
	(3) 研修の実施状況	4
	(4) 運営協議会の実施.....	6
	(5) 収支報告	7
	(6) セルフモニタリングの実施状況	7
2	施設・設備の維持管理に関する業務	8
	(1) 防災業務	8
	(2) 事故対応に関する業務	9
	(3) 清掃業務	9
	(4) 警備業務	9
	(5) 設備維持管理及び保守点検	9
	(6) 設備運転管理業務.....	10
	(7) 修繕対応状況	10
3	事業の計画及び実施に関する業務	10
	(1) 施設を戦略的に活用した事業	10
	(2) 市民サービス向上.....	15
	(3) 障がい者スポーツの普及	16
4	施設の利用に関する業務.....	17
	(1) 施設利用者数	17
	(2) 種目別利用実績	17
5	自主事業の実施状況	18
	(1) 新たな自主事業の実績	18

1 総括管理運営業務

(1) 団体の組織体制



(2) 職員の採用

職 種	採用方法
総合運営職員	【対 象】在籍中の契約職員 【選 考】一次試験（筆記、論文試験、適性検査）：令和4年10月24日 二次試験（面接）：令和4年11月21日・22日 【採用数】5名（令和5年4月1日採用）
職務限定職員	【対 象】在籍中の契約職員 【選 考】面接試験：令和5年2月6日・7日・8日 【採用数】18名（水泳指導職5名、運営職14名、作業職8名） （令和5年4月1日採用）

職 種	採用方法
職務限定職員 水泳指導職	<p>【対 象】一般公募</p> <p>【選 考】※一次募集 一次試験（書類審査）：令和5年2月22日～3月2日 二次試験（筆記・小論文・適性検査）：令和5年3月12日 （面接・実技）：令和5年3月26日</p> <p>【選 考】※二次募集 一次試験（書類審査）：令和5年7月31日～8月2日 二次試験（筆記・小論文・適性検査）：令和5年8月13日 （面接・実技）：令和5年8月27日</p> <p>【採用数】1名（令和5年4月1日採用） 1名（令和5年10月1日採用）</p>
契約職員	<p>【対 象】一般公募</p> <p>【選 考】※一次募集 一次試験（書類審査）：令和4年9月5日～9月8日 二次試験（WEB 適性検査）：令和4年9月12日まで （面接）：令和4年9月17日</p> <p>【選 考】※二次募集 一次試験（書類審査・小論文）：令和5年1月10日～1月13日 二次試験（WEB 適性検査）：令和5年1月24日まで （面接）：令和5年1月28日</p> <p>【選 考】※三次募集 一次試験（書類審査）：令和5年2月13日～2月15日 二次試験（web 適正検査）：令和5年2月21日まで （面接）：令和5年2月25日</p> <p>【選 考】※四次募集 一次試験（書類審査）：令和5年3月6日～3月7日 二次試験（web 適正検査）：令和5年3月14日まで （面接）：令和5年3月18日</p> <p>【選 考】※五次募集 一次試験（書類審査）：令和5年4月10日～4月13日 二次試験（web 適正検査）：令和5年4月19日まで （面接）：令和5年4月22日</p> <p>【選 考】※六次募集 一次試験（書類審査）：令和5年9月1日～9月6日 二次試験（web 適正検査）：令和5年9月12日まで （面接）：令和5年9月16日</p> <p>【採用数】31名（令和5年4月1日採用）内1名 運動指導契約職員 2名（令和5年5月1日採用） 1名（令和5年6月1日採用） 5名（令和5年10月1日採用）</p>

(3) 研修の実施状況

① 基本研修

職位に応じた研修計画を基に、外部主催者による研修・講習会を受講するほか、内部講師による研修会を実施した。

ア 研修会・講習会受講実績

【施設職員】

No.	研修会・講習会名	主催者及び講師	対 象	人数
1	新規採用職務限定職員研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	新規採用職務限定職員	5
2	新規採用契約職員研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	新規採用契約職員	6
3	ウェブアクセシビリティ研修	(有)リンクステージ	一般職	1
4	令和5年度防火管理研修会	SPMPO リスクマネジメント(株) 日本防災技術センター 防災協会	係長職	2
5	新規採用職員フォローアップ研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会 (株)インソース	新採用総合運営職員	1
6	情報セキュリティとコンプライアンス研修	ベストパス経営情報	課長職	1
7	認知症サポーター養成講座	北海道医療大学居宅介護支援事業所	職務限定職員	2
8	メンタルヘルス研修	キャリアバンク(株)	課長職、係長職	3
9	チームワーク研修	産業能率大学	一般職、職務限定職員	11
10	リーダーシップ研修 「後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割」	(株)インソース	一般職	1

【事務局職員】

No.	研修会・講習会名	主催者及び講師	対 象	人数
1	新規採用職務限定職員研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	新規採用職務限定職員	2
2	新規採用契約職員研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	新規採用契約職員	2
3	これから始める!ビジネスでの SNS 活用	中小企業診断士	係長職	2
4	実践! SNS を使ったファン獲得	中小企業診断士	係長職、一般職	3
5	全社一丸で取り組む DX 進化論	札幌市立大学	一般職	1
6	障がい者採用の成功に向けて 精神障がい・発達障がいの者の雇用と定着	(株)マイナビパートナーズ 総合企画開発部	一般職	1
7	「紙」をなくして業務効率アップ!	(株)大塚商会	一般職	1
8	フォロワーシップによる組織力の向上	office T&C	係長職	1
9	情報セキュリティとコンプライアンス研修	ベストパス経営情報	課長職	4
10	認知症サポーター養成講座	北海道医療大学居宅介護支援事業所	一般職、職務限定職員	3
11	メンタルヘルス研修	キャリアバンク(株)	課長職、係長職	10
12	チームワーク研修	産業能率大学	一般職、職務限定職員	16
13	リーダーシップ研修 「後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割」	(株)インソース	一般職	7

イ OJT 実施状況

(単位:人)

施設名	実施日	研修・講習会名	人数
円山総合運動場	5月12日	接客・接遇	3
	6月4日	陸上競技大会対応 OJT	4
	7月12日	消防訓練・避難訓練	10
	7月13日	作業機械 OJT	7
	11月30日	消防訓練・避難訓練	7
	12月7日	事故対応シミュレーション	5
	12月7日	除雪機 OJT	13
	12月14日	普通応急手当講習 I	11
麻生球場	4月3日	接客・接遇	3
	4月10日	令和5年度業務計画及び業務分担確認研修	7
	4月13日	事故対応シミュレーション	6
	4月14日	会計システム・HARP 研修	3
	4月25日	消防訓練・避難訓練	7
	7月17日	労災防止研修	7
	11月21日	消防訓練・避難訓練	5
平岸庭球場	4月15日	事故対応シミュレーション	5
	4月15日	消防訓練・避難訓練	5
	5月16日	接客・接遇	5
	5月16日	危機管理研修	5
	11月16日	消防訓練・避難訓練	5
	11月20日	普通応急手当講習 I	15
	3月4日	普通応急手当講習 I	2
厚別公園	6月19日	各種ウェイトトレーニングマシン利用の研修	6
	6月19日	消防訓練・避難訓練	12
	8月21日	接客・接遇	3
	11月20日	普通応急手当講習 I	15
	11月20日	消防訓練・避難訓練	6
	12月18日	事故対応シミュレーション OJT	7
	12月18日	除雪機研修	5

② 専門研修

施設職員に必須とされる資格の取得及び更新とより高い水準の施設管理を実現するために必要な研修会・講習会を受講した。

ア 研修会・講習会受講実績（事務局含む）

No.	研修会・講習会名	主催者	対 象	人数
1	丸のこ等取扱作業従事者安全教育	コベルコ教習所	職務限定職員	4

No.	研修会・講習会名	主催者	対 象	人数
2	刈払機取扱作業安全衛生教育	コベルコ教習所	職務限定職員	3
3	アーク溶接特別教育	コマツ教習所（株）北海道センター	職務限定職員	2
4	伐木等の業務（チェーンソー）18h コース	コマツ教習所	職務限定職員	2
5	大型特殊自動車運転免許	中央バス自動車学校	職務限定職員	1
6	車両系建設機械運転技能講習	中央バス自動車学校	職務限定職員	1
7	ビジネス能力検定3級	一般財団法人職業教育・キャリア教育財団	一般職	10
8	テールゲートリフターの操作に係る特別教育	キャタピラー教習所	一般職	2
9	健康運動指導士 更新必修講座	早稲田大学スポーツ科学学術院	一般職	1
10	第2種衛生管理者	（公財）安全衛生技術試験協会	課長職	1
11	障害者職業生活相談員	独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構	一般職	1
12	不当要求防止責任者講習	公益財団法人北海道暴力追放センター	係長職	1
13	公認スポーツ施設管理士養成講習会	公益財団法人 日本スポーツ施設協会	一般職	2

（４）運営協議会の実施

屋外競技場施設グループ各施設の適切な管理運営の推進及び管理運営に関わる業務水準・市民サービスの維持向上を図るうえで、必要となる事項を協議、報告するために運営協議会を年４回実施した。

同協議会は、「札幌市」及び「指定管理者」のほか、当協会が提供するサービスへの意見や提案をいただくため「利用者団体」及び公平な立場から意見や提案をいただくため「外部有識者」を加えた委員構成により開催した。

<報告事項>		
報告事項 (全日程共通事項)		① 四半期のスポーツ施設利用状況 ② 苦情・要望の分析報告 ③ 各施設の市民サービス向上や管理水準の維持向上に向けた取り組み ④ トップアスリート活用事業の状況 ⑤ スポーツ活性化・すそ野拡大事業の状況 ⑥ 次世代トップアスリート輩出事業の取り組み状況
<協議事項>		
第１回	令和５年 ７月１２日	各報告事項について
第２回	令和５年 １０月２４日	スポーツ参加者のすそ野拡大へ向けた方策について
第３回	令和６年 ２月１４日	アスリートのセカンドキャリアについて
第４回	令和６年 ３月１８日	アスリートのセカンドキャリアの構築及び指導者の確保と指導力向上について

<協議会委員>	
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者団体：札幌市スポーツ少年団、札幌市中学校体育連盟、（一財）札幌市障がい者スポーツ協会、当協会加盟競技団体 ・外部有識者：北翔大学、北海道新聞社 ・札幌市：スポーツ局スポーツ部部長 ・指定管理者：（一財）札幌市スポーツ協会 事務局各部長 	

（５）収支報告

収支決算書 別紙のとおり

- ・様式１ 総括表
- ・様式２ 収入
- ・様式３ 支出
- ・様式４ 人件費
- ・様式５ 物件費

（６）セルフモニタリングの実施状況

① 調査実施内容

実施内容	件数	調査方法
利用者満足度調査	2,043件	選択肢形式の設問（プリコード形式）、一部自由記述式の質問紙による調査
HP問い合わせフォーム	29件	ホームページ専用入力フォームでのメールによる調査
ご意見用紙による投書	0件	自由記述式の質問紙による調査

② 利用者満足度調査

ア 調査件数

施設名	夏季	冬季
円山総合運動場	250 件	293 件
麻生球場	500 件	—
平岸庭球場	500 件	—
厚別公園	500 件	—
合計	1,750 件	293 件

イ 調査結果（回答数及び総数に対する割合）

設備・サービス満足度	とても満足	まあ満足	普通	少し不満	不満	回答なし
1 利用時間帯（開館～閉館）の設定	806 39.5%	631 30.9%	475 23.3%	75 3.7%	52 2.5%	4 0.2%
2 設備・サービスに見合った利用料金	802 39.3%	525 25.7%	556 27.2%	118 5.8%	34 1.7%	8 0.4%
3 施設内の利用案内のわかりやすさ	753 36.9%	600 29.4%	622 30.4%	55 2.7%	7 0.3%	6 0.3%
4 ホームページのわかりやすさ、見やすさ	665 32.6%	579 28.3%	712 34.9%	68 3.3%	7 0.3%	12 0.6%
5 運動器具・用具の種類の豊富さ	718 35.1%	588 28.8%	656 32.1%	54 2.6%	18 0.9%	9 0.4%

設備・サービス満足度	とても満足	まあ満足	普通	少し不満	不満	回答なし
6 運動器具・用具の数の豊富さ	710 34.8%	575 28.1%	685 33.5%	51 2.5%	14 0.7%	8 0.4%
7 運動器具・用具の手入れの行き届き具合	735 36.0%	585 28.6%	660 32.3%	43 2.1%	10 0.5%	10 0.5%
8 運動施設の照明の明るさ	736 36.0%	488 23.9%	573 28.0%	137 6.7%	58 2.8%	51 2.5%
9 運動施設の室温の快適さ	700 34.3%	491 24.0%	610 29.9%	149 7.3%	39 1.9%	54 2.6%
10 施設の全般的な清潔さ (トイレ・シャワー・更衣室)	718 35.1%	504 24.7%	679 33.2%	110 5.4%	21 1.0%	11 0.5%
11 トイレ設備の快適さ(洋式、洗浄便座等)	720 35.2%	496 24.3%	665 32.6%	120 5.9%	32 1.6%	10 0.5%
スタッフサービス満足度	大変よい	まあ良い	普通	あまり 良くない	悪い	回答なし
1 施設スタッフの対応の迅速さ	876 42.9%	607 29.7%	524 25.6%	19 0.9%	9 0.4%	8 0.4%
2 施設スタッフの対応の親切さ	887 43.4%	606 29.7%	519 25.4%	16 0.8%	8 0.4%	7 0.3%
3 施設スタッフのスポーツに関する専門知識	793 38.8%	539 26.4%	648 31.7%	29 1.4%	9 0.4%	25 1.2%
総合的満足度	とても満足	まあ満足	普通	少し不満	不満	回答なし
1 本施設に対する総合的な満足度について	732 35.8%	725 35.5%	475 23.3%	63 3.1%	12 0.6%	36 1.8%

② 要求水準に対する結果

項目	満足度	件数	計算方法	要求水準
接遇満足度	98.0%	4,308	【スタッフサービス満足度】『大変よい』+『まあ良い』	80.0%
		4,398	【スタッフサービス満足度】『大変よい』+『まあ良い』+『あまり良くない』+『悪い』	
総合満足度	95.1%	1,457	【総合的満足度】『とても満足』+『まあ満足』	80.0%
		1,532	【総合的満足度】『とても満足』+『まあ満足』+『少し不満』+『不満』	

③ 要望等に対する改善

内 容	対応
室内でも熱中症の危険があるのに、大会運営する部屋が暑すぎる。クーラーをつけてほしい。	冷房設備がないため、扇風機にて対応した。近年猛暑が続くため、改修工事でのクーラー設置を要望することとした。
水回りに石けんの設置を希望します。手洗場に石けんがあると良いと思います。(トレーニング室)	トレーニング室の水回りに手洗い用の石けんとアルコールを設置した。

2 施設・設備の維持管理に関する業務

(1) 防災業務

① 避難訓練実施状況

災害発生時において迅速に避難誘導対応ができるよう、各施設における消防計画に基づき、避難訓練を実施した。

施設名	実施日	参加者			人数
円山総合運動場	7月12日	正規職員	契約職員	臨時職員	10
	11月30日	正規職員			7
麻生球場	4月25日	正規職員	契約職員	臨時職員	7
	11月21日	正規職員	契約職員		5
平岸庭球場	4月15日	正規職員	契約職員	臨時職員	5
	11月16日	正規職員	契約職員	臨時職員	5
厚別公園競技場	6月19日	正規職員	契約職員	受付パート	12
	11月20日	正規職員	契約職員		6

(2) 事故対応に関する業務

事故防止及び事故や傷病発生時等の様々な想定のもとでの正しい対応方法をシミュレーションし、迅速な対応を行うための研修を行った。

施設名	実施日	研修名	人数
円山総合運動場	12月7日	使用する機械の使用方法等	5
麻生球場	4月13日	作業中の事故防止、事故対応について	6
平岸庭球場	4月15日	熱中症対策等	5
厚別公園競技場	12月18日	施設内での事故対応	7

(3) 清掃業務

施設の快適な環境を保ち要求水準を保つため、札幌市入札参加資格者の中から建物清掃業を持つ業者に委託し、塵芥収集及び再生可能品については、指定する廃棄物運搬処理登録業者に委託し、運搬処理した。

(4) 警備業務

施設の保安管理のため札幌市入札参加資格者の中から警備業を持つ業者に委託し、機械警備による警備体制とした。

また、セキュリティ強化を目的として、麻生球場の職員通用口に暗証番号入力による入出管理とするための電気錠を設置と、現金管理のリスク軽減のための現金輸送警備を導入した。

(5) 設備維持管理及び保守点検

機械設備の良好な運転及び不良個所を早期に発見し、また関係法令で定められた法定点検を実施するため下記点検をメーカー等の専門業者に委託した。(事務局発注分)

No	名 称	業者名	円山	麻生	厚別公園
1	防災設備保守点検等業務	(株)フクリ企画サービス	○	○	○
2	電気保安業務	北海道でんき保安協会	○	○	○
3	自動ドア点検	フルテック(株)	○		
		ナブコシステム(株)			○
4	エレベーター保守点検	ダイコー(株)	○		

No	名 称	業者名	円山	麻生	厚別公園
5	円山総合運動場自営構内交換電話保守点検	光英電気通信(株)	○		
6	円山総合運動場放送設備点検	野上技研工業(株)	○		
7	円山総合運動場給水設備保守点検業務	東亜工業(株)	○		
8	札幌市麻生球場スコアボード装置保守点検業務	パナソニック EW エンジニアリング(株)		○	
9	札幌市円山競技場写真判定機保守点検業務	セイコータイムシステム(株)	○		
10	札幌市体育施設建築基準法点検	(株)ミスターブルー	○	○	○

(6) 設備運転管理業務

機械設備の運転状況の監視及び計器類の測定を一体管理するため、札幌市入札参加資格者の中から建物設備等保守管理業を持つ業者に委託した。

(7) 修繕対応状況

施設機能の保持のために各施設において以下のとおり実施した。(保全に係る業務として発注したものを含む)

(税抜)

施 設 名	協定額 (円)	実績額 (円)
円山総合運動場	5,500,000	2,163,520
麻生球場		661,710
平岸庭球場		501,880
厚別公園		2,241,060
合計		5,568,170

3 事業の計画及び実施に関する業務

(1) 施設を戦略的に活用した事業

施設の特徴を活かし、指定管理施設において横断的かつ中長期的に事業展開することでトップアスリートを輩出する事業を行うとともに、トップアスリートを活用した事業を行うことで、地域スポーツの活性化・すそ野拡大につなげるといった好循環をつくるため、以下の事業を行った。

① 次世代トップアスリート輩出事業

スポーツ教室に参加する子どもたちやスポーツ少年団をはじめ地域で活動する子どもたちから、将来有望な子どもを見出す発掘事業と育成選手の候補生としてトレーニングを行う発掘プロジェクト、各競技種目の選手強化を行う育成事業を実施した

ア さっぽろジュニアアスリート発掘事業

当協会の自主事業である多種目体験事業をはじめとする教室受講生や施設利用者、スポーツに関心を持つ小学生を対象としたスポーツ能力測定会を実施した。

【令和5年度スポーツ能力測定会】

測定内容：10m スプリント、垂直飛びなど

申込者数：823 人 参加者数：508 人 選抜者数：8 人

イ さっぽろジュニアアスリート発掘プロジェクト

スポーツ能力測定会で優秀な成績を収めた子供たちを育成事業候補生として、子どもたちの適正を見出し、能力を伸ばすトレーニングを実施した。

育成事業候補生：27名

【事業内容】

内容		実施施設
発掘プロジェクト選考会		北ガスアリーナ札幌 46、中島体育センター
トレーニング		中島体育センター、スポーツ交流施設、美香保体育館 他
種目練習	カーリング	どうぎんカーリングスタジアム
	陸上	厚別公園陸上競技場、円山総合運動場、スポーツ交流施設 他
	バドミントン	中島体育センター 他
	テニス	スポーツ交流施設屋外テニスコート 他
合同研修会		北区体育館、豊平区体育館
研修会	トレーニング理論	Zoom
	スポーツ栄養学	中島体育センター、Zoom
	スポーツメンタル	中島体育センター
	アスリートトーク	中島体育センター
面談		Zoom

ウ さっぽろジュニアアスリート育成事業

加盟競技団体からの推薦を受けた選手たちに対し、継続的なトレーニングや合宿などを実施。、国外・国内の大会で優秀な成績を収め、国際舞台で活躍できる選手育成を行った。

対象者：8種目 計93名

【育成選手の主な競技成績】

スノーボード	
第4回ユースオリンピック冬季競技大会 スノーボードハーフパイプ	
工藤 璃星	優勝
山田 琉聖	3位
スキージャンプ	
第4回ユースオリンピック冬季競技大会 スキージャンプ	
佐藤 柚月	6位
世界ジュニア選手権 スキージャンプ女子複合	
佐藤 柚月	準優勝
カーリング	
第4回ユースオリンピック冬季競技大会 カーリング	
川合 伸弥 / 田中 萌珈	準々決勝進出
フリースタイルスキー	
JOC ジュニアオリンピック モーグル競技 中学生男子	
平岡 芭偉論	優勝
JOC ジュニアオリンピック モーグル競技 女子	
梶原 久紗子	優勝
ノルディックコンバインド	
世界ジュニア選手権 ノルディックコンバインド 女子団体	
池田 葉月 / 藤原 柚香	準優勝

ノルディックコンバインド	
全国中学生体育大会 ノルディックコンバインド	
姫野 蒼太	優勝
森 大耀	準優勝
バドミントン	
全国高等学校選抜大会 団体戦	
札幌龍谷高校 (河北、畠山、磯野、盛)	団体ベスト 16
テニス	
2023 年度 U15 全国選抜ジュニア(女子)	
大場 莉子	ベスト 32

② トップアスリート活用事業

トップアスリートと身近に触れ合う機会を設けることで、スポーツへの興味・関心を高めるきっかけとなる事業を実施した。

ア トップリーグチームと連携したアカデミー事業

団体名/種目	施設名	コース数	受講者数
日本ハムファイターズ (野球)	手稲区体育館	1 コース	18 名
日本ハムファイターズ (フィジカルアカデミー)	北ガスアリーナ札幌 46	3 コース	35 名
レバンガ北海道 (バスケットボール)	手稲区体育館、清田区体育館温水プール、北ガスアリーナ札幌 46、西区体育館温水プール	8 コース	112 名
エスポラーダ北海道 (女子フットサル)	北ガスアリーナ札幌 46、南区体育館	2 コース	19 名
北海道コンサドーレ札幌 (サッカー)	手稲区体育館	2 コース	10 名
デンソーエアリービーズ (バレーボール)	中島体育センター	2 コース	33 名

イ 多種目体験教室

指導者名/種目	施設名	実施回数	受講者数
北風 沙織 氏 (かけっこ)	厚別区体育館、手稲区体育館、清田区体育館温水プール	3 回	77 名
A-bank 北海道 (かけっこ)	豊平区体育館、中島体育センター、西区体育館温水プール、北区体育館、東区体育館	5 回	133 名
レバンガ北海道 (ミニバスケットボール)	北区体育館、清田区体育館温水プール、東区体育館、南区体育館、白石区体育館、北ガスアリーナ札幌 46	12 回	243 名

指導者名/種目	施設名	実施回数	受講者数
エスポラーダ北海道 (フットサル)	宮の沢屋内競技場、清田区体育館温水 プール、豊平区体育館、南区体育館、中 島体育センター	11 回	234 名
阿部 雅司 氏	D0 スポ！シニア健康塾 オリンピック ミュージアムツアー	1 回	19 名

③ スポーツ活性化・すそ野拡大事業

一年を通じて幅広い世代とニーズに対応したスポーツ教室や体験会の実施に加え、施設が持つ機能を最大限に発揮した多種目体験事業によってスポーツの活性化・すそ野拡大を図った。

ア 事業実施数及び参加者数

施設名	一般事業		通年スクール型 事業		施設間 合同事業		大会		合計	
	事業	人数	事業	人数	事業	人数	事業	人数	事業	人数
円山総合運動場	41	508							41	508
麻生球場	8	64							8	64
平岸庭球場	17	121					5	118	22	239
厚別公園競技場	7	59							7	59
合 計	73	752					5	118	78	870

※ 施設間合同事業の事業数・人数は運営の主管施設に計上

イ スポーツ教室の指導員配置

各競技団体より指導員を推薦していただき、卓球やバドミントンをはじめとする球技、スケート、格技系の初心者から上級者まで幅広いレベルの教室を実施した。

【令和5年度実績】

競技団体名	事業数	指導員数
札幌卓球連盟	331	370
札幌地区バドミントン協会	169	203
北海道バスケットボール協会	43	77
札幌スケート連盟	22	64
札幌ボクシング協会	4	4
札幌バレーボール協会	6	8
札幌アーチェリー協会	5	12
札幌弓道連盟	4	4
札幌ソフトバレーボール連盟	1	2
札幌ミニバレー協会	1	2
札幌レスリング協会	1	2
合 計	582 事業 (全 5,534 事業中)	748 名

ウ 多種目体験事業の実施

a. D0! スポ KIDS (対象：小学1年生～小学3年生)

屋外競技場グループの施設のみならず、当協会が管理する他のグループも含めた複数の施設を会場とし、「打って」「踊って」「泳いで」「滑って」をテーマに、誰もが気軽に様々なスポーツを体験するとともに、各種目の魅力を知り、個人に合ったスポーツを始めるきっかけを提供する事業を実施した。

コース名	実施期間	実施回数	受講者数
北コース	5月上旬～3月中旬	全30回	24名
東コース			24名
白石コース			23名
豊平コース			24名
厚別コース			24名
清田コース			22名
南コース			16名
中央コース			20名
手稲コース			19名
西コース			23名

b. D0 スポ! シニア健康塾 (対象：55歳以上の方)

シニア向けの健康づくりに関する多様なプログラムを通じて、健康寿命を延ばし充実した生活が送れるよう、軽スポーツやフィットネス、文化教室など健康に関する様々なプログラムにより、健康に関する知識や実践力を身に付けるきっかけを提供する事業を実施した。

コース数	実施期間	実施回数	受講者数
中島コース	5月中旬～3月中旬	全20回	19名

エ ウィンタースポーツ塾の実施

市内在住の小学1～6年生を対象に、幅広くウィンタースポーツに親しむきっかけをつくり、ウィンタースポーツ体験者が増加することを通じて、ウィンタースポーツ人口の裾野拡大を図ることを目的に実施しました。

令和5年度の冬季実施においては、月寒体育館の名誉館長「藤本 那菜 氏」、どうぎんカーリングスタジアムの名誉館長「小笠原 歩 氏」、オリンピックの「阿部 雅司 氏・原田 雅彦 氏・岡部 孝信 氏」にゲストティーチャーとして指導した。

実施期間		会 場	種 目	参加者数
夏 季	7 月下旬 ～8 月上旬 (4 日間)	どうぎんカーリングスタジアム	カーリング	172 人
		月寒体育館	フィギュアスケート	228 人
			アイスホッケー	103 人
			ショートトラック (スピードスケート)	75 人
				小 計

実施期間		会 場	種 目	参加者数	
冬 季	1 月上旬 ～中旬 (5 日間)	どうぎんカーリングスタジアム	カーリング	211 人	
		月寒体育館	フィギュアスケート	205 人	
			ショートトラック (スピードスケート)	34 人	
			アイスホッケー	51 人	
		藤野野外スポーツ交流施設	スノーボード	176 人	
			リュージュ	84 人	
		厚別競技場	スキージャンプ	90 人	
			クロスカントリースキー	59 人	
				小 計	910 人
				合 計	1,488 人

(2) 市民サービス向上

① 受講料の WEB 決済の導入

スポーツ教室の受講料支払方法は、納入手続きのための来館が不要となり、受付窓口の混雑緩和につなげることを目的に。全施設においてWEB 決済（クレジットカード決済・コンビニ決済）を導入した。

第1期	第2期	第3期	第4期	第5期～	平均
73.1%	67.4%	56.6%	54.1%	55.6%	61.4%

② 企業や福利共済団体と連携したスポーツ教室の受講料助成制度の導入

多くの方に当協会が開催している教室を知っていただき、施設の利用促進につなげるため、企業や福利共済団体と連携し、スポーツ教室の受講料や体験受講料の助成制度を導入した。

【実施内容】（協会全体）

団体名	実施期間	助成内容	件数	助成金額
さぽーとさっぽろ (札幌市中小企業共済センター)	R5 年 4 月～	教室受講料 400 円助成	920 件	368,000 円
札幌市福利厚生会	R5 年 10 月 ～R6 年 1 月	教室体験料 500 円助成	32 件	16,000 円
JAF (日本自動車連盟)	R5 年 10 月 20 日～		17 件	9,500 円

③ 供用時間の拡大の実績

ア 競技大会開催のための供用時間の拡大

大会等の開催においては、事前設営に時間を要する場合があるため、開館時間の繰り上げや前日準備での閉館時間の繰り下げなど競技団体のニーズに柔軟に対応することで、競技団体をサポートするとともに、他の利用者が最大限利用できるよう供用時間を拡大した。

イ 供用期間の拡大

競技団体からの要望による供用期間外での利用や雪解け状況などに応じて供用期間の前倒し、日没時間に応じた供用終了記時期の延長を実施した。

④ 用具の貸し出し

施設名	項目	貸出用具
円山総合運動場	一般開放（陸上）	ストップウォッチ・メジャー他

⑤ スポーツの日無料開放実績

10 月第 2 月曜日の「スポーツの日」には施設の特徴を生かした種目を設定し、スポーツへの参加機会の拡大を図ることを目的に無料開放を実施した。

開放形態	対象施設	利用種目	利用人数
個人利用	厚別公園競技場	トレーニング	29 名
専用利用	円山総合運動場	テニス、ソフトテニス	944 名
	麻生球場		
	平岸庭球場		

⑥ その他利用者サービス向上につながる取組

利用者の利便性向上や運動しやすい環境作りのために、各施設で下記を取り組んだ。

施設名	内容
麻生球場	敷地内案内看板の増設
平岸庭球場	営業時間中に日が暮れることがあるため、日の入り時間を案内ボードに掲出

（３）障がい者スポーツの普及

① パラスポーツ体験事業の開催

身近にパラスポーツを感じていただき、障がいのある方が「する」きっかけとなる他、障がいのない方が「知る」きっかけとなる事業を協会管理施設で実施した。

事業名	体験種目	体験者数
やってみよう楽しいスポーツ！ ふれてみようおもしろいパラスポーツ！	ボッチャ・車いすバスケット・車いすラグビー モルック・フライングディスク・フロアカーリング・ ブラインドサッカー・クロリティ	30 名
区体育館等における障がい者 スポーツ体験会	ボッチャ・フライングディスク・ブラインドサッカー・ ローラーシットスキー・クロリティ・ビームライフル・ 車いすバスケット・車いすラグビー・みんなの遊び場・チ アダンス・水泳・アンパティサッカー	1,358 名
シットスキー・バイスキー体験会	シットスキー・バイスキー	シットスキー 6 名 バイスキー 7 名
冬季パラスポーツ体験会	パラアイスホッケー・シットスキー	パラアイスホッケー 65 名 シットスキー 77 名

②スポーツイベントや商業施設でのパラスポーツ体験会の運営

協会が持つパラスポーツ体験会の事業運営ノウハウを活用し、当協会が主催する札幌国際スキーマラソン大会や商業施設などで行われるイベントにおいて事業運営や運営協力をした。

事業名	実施回数	体験者数
イオン de パラスポ	5 回	4,689 名
ウインタースポーツフェスティバル	2 回	744 名
第 44 回札幌国際スキーマラソンパラスポーツ体験	1 回	12 名
さっぽろスノーフェスタ 2024 ウィンタースポーツ体験	1 回	248 名
チャレンジパラスポーツフェスタ	1 回	249 名
札幌オリンピックミュージアム シットスキー体験会	2 回	197 名
篠路体育振興会 ボッチャ大会	1 回	38 名

4 施設の利用に関する業務

(1) 施設利用者数

施設名	個人利用	専用利用	合計
円山総合運動場	25,242	193,098	218,340
野球場	—	103,546	103,546
陸上競技場	22,278	43,854	66,132
庭球場	—	45,660	45,660
スケート場	2,964	38	3,002
麻生球場	—	52,917	52,917
野球場	—	50,487	50,487
庭球場	—	2,430	2,430
平岸庭球場	—	18,983	18,983
厚別公園	30,222	175,745	205,967
主競技場	20,713	169,850	190,563
補助競技場	676	5,895	6,571
トレーニングルーム	8,314	—	8,314
共通	519	—	519
合計	55,464	440,743	496,207
(前年度)	58,593	400,162	458,755

(2) 種目別利用実績

種目	人数	種目	人数
野球	48,667	陸上	194,013
ソフトテニス	35,729	その他	13,729
サッカー	29,779	会議	2,047
テニス	20,514	トレーニング	8,756
その他球技	2,718	歩くスキークロカン	652
太極拳	863	ソフトボール	520
ヨガ	1,735	観客	131,484
その他ダンスフィットネス	955		
ピラティス	1,044	合計 (人)	
スケート	3,002		496,207

■種目補足

種目	補足
その他球技	ラクロス、スノーホッケー、雪合戦、アメリカンフットボール 他
その他ダンスフィットネス	ストレッチ、ロコトレ、ジャイロキネシス 他
その他	スポーツイベント、スポーツ大会 他

5 自主事業の実施状況

(1) 新たな自主事業の実績

① 新規教室事業

施設	事業名	概要
厚別公園競技場	ピラティス	16 歳以上を対象に、身体のバランスや癖を直し、ボディラインをすっきりさせ、疲れにくい身体と日常生活に必要な筋力や柔軟性を高めることを目的に実施した。
	コンディショニング ヨガ	16 歳以上を対象に、深呼吸と共に身体をゆっくり動かしながら、筋肉への刺激、また心身ともにスッキリさせることを目的に実施した。

② 大会・イベント

施設	事業名	概要
平岸庭球場	テニストーナメント	16 歳以上（学生を除く）を対象に、テニスの普及振興、教室受講者の練習の成果を発揮する機会を提供することを目的に女子ダブルス、ミックスダブルス、男女別団体戦を実施した。

様式1 令和5年度 屋外競技場施設グループ収支決算書(総括表)

単位:円
税込

1 収入

項目		予算額	決算額	摘要
指定管理業務	指定管理費	174,396,000	304,858,843	
	利用料金収入	28,064,000	54,914,106	
	雑収入	-	-	
	その他収入	-	6,654,081	
	指定管理収入小計 (A)	202,460,000	366,427,030	
自主事業収入 (B)		10,915,000	16,027,341	
受託事業収入 (C)		-	-	
収入計 (A)+(B)+(C)		213,375,000	382,454,371	

2 支出

大項目	中項目	小項目	予算額	決算額	摘要
指定管理業務	管理費	人件費	5,557,000	8,661,778	
		物件費	1,074,000	1,169,298	
		小計	6,631,000	9,831,076	
	事業費	人件費	114,621,000	167,998,424	
		物件費	86,900,000	215,216,300	
		小計	201,521,000	383,214,724	
	指定管理支出小計 (D)		208,152,000	393,045,800	
自主事業	管理費	人件費	341,000	248,519	
		物件費	67,000	33,548	
		小計	408,000	282,067	
	事業費	人件費	5,570,000	5,972,460	
		物件費	6,771,000	5,910,089	
		小計	12,341,000	11,882,549	
	自主事業支出小計 (E)		12,749,000	12,164,616	
受託事業	管理費	人件費	-	-	
		物件費	-	-	
		小計	-	-	
	事業費	人件費	-	-	
		物件費	-	-	
		小計	-	-	
	受託事業支出小計 (F)		-	-	
支出計 (D)+(E)+(F)			220,901,000	405,210,416	

3 収支

項目	予算額	決算額	備考
指定管理業務収支差 (A)-(D)	-5,692,000	-26,618,770	
自主事業収支差 (B)-(E)	-1,834,000	3,862,725	
受託事業収支差 (C)-(F)	-	-	
施設収支合計	-7,526,000	-22,756,045	
自主事業等による利益還元			
法人税等 (法人税、住民税及び事業税)	29,000	58,000	法人税

注)

- 施設において自主事業として実施する、札幌市その他の機関や団体からの受託事業の実施を予定している場合には、当該受託事業をその他の自主事業と区分して記載してください。(様式2以下についても同様です。)
- 収入の表は、様式2に基づき作成してください。なお、行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 支出の表は、様式3に基づき作成してください。
- 収支の表の法人税等欄の額が確定していない場合は、予想される税金の額を記載してください。

様式2 令和5年度 屋外競技場施設グループ収支決算書(収入)

1.利用料金収入

単位:円
「税込」

施設名	料金区分	予算額	備考
円山総合運動場	個人利用	2,015,900	
	専用利用	17,396,010	
	計	19,411,910	
麻生球場	個人利用	-	個人利用なし
	専用利用	5,887,190	
	計	5,887,190	
厚別公園	個人利用	3,872,990	
	専用利用	11,788,216	
	計	15,661,206	
平岸庭球場	個人利用	-	個人利用なし
	専用利用	13,953,800	
	計	13,953,800	
	計	-	
	計	-	
	計	-	
	計	-	
	計	-	
	計	-	
	計	-	
	計	-	
総計		54,914,106	

注) 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。

2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)

2.指定管理業務の事業収入、自主事業収入、受託事業収入

単位:円
「税込」

項目	事業名	決算額	摘要
指定管理業務	指定管理費	304,858,843	
	雑収入	-	
	その他収入	6,654,081	照明車両(厚別公園)など
	指定管理業務事業収入計	311,512,924	
自主事業	スポーツ教室事業	7,046,908	
	物品販売等事業	8,980,433	
	イベント事業	-	厚別
	広告収入	-	厚別
	繰入金収入	-	厚別
	その他収入	-	
	自主事業収入計	16,027,341	
受託事業	健康・スポーツ行事受託事業	-	
		-	
		-	
	受託事業収入計	-	
事業収入計		327,540,265	

- 注) 1 項目毎に、事業単位で記載してください。
2 行が足りない場合は、適宜追加してください。
3 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
4 自主事業において札幌市その他の機関や団体からの補助金の交付を受ける予定がある場合には、摘要欄に補助金の交付元名、補助事業名、補助率等を簡潔に記載してください。
5 受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載し、摘要欄には委託元名(予定)を記載してください。

様式3 令和5年度 屋外競技場施設グループ収支決算額(支出)

単位:円

「税込」

項目	科目	指定管理業務		自主事業		受託事業	
		管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費
人件費	給料手当	7,328,923	134,753,841	210,277	4,804,489	-	-
	臨時雇賃金	-	8,217,125	-	274,255	-	-
	法定福利費	1,248,311	22,319,327	35,816	802,836	-	-
	福利厚生費	84,544	2,708,131	2,426	90,880	-	-
	人件費計	8,661,778	167,998,424	248,519	5,972,460	-	-
物件費	仕入高	-	-	-	-	-	-
	報酬	80,065	1,895,694	2,297	2,670,914	-	-
	教育研修費	-	497,643	-	-	-	-
	報償費	-	-	-	108,718	-	-
	会議費	788	407	23	181	-	-
	交際費	27,925	-	801	24,831	-	-
	旅費交通費	33,557	669,434	963	4,939	-	-
	通信運搬費	6,912	1,412,123	198	21,223	-	-
	減価償却費	-	2,538,008	-	97,311	-	-
	消耗什器備品費	-	1,256,552	-	170,700	-	-
	消耗品費	52,852	14,951,707	1,516	236,108	-	-
	修繕費	-	5,359,543	-	12,260	-	-
	工事請負費	-	-	-	-	-	-
	印刷製本費	14,564	128,847	418	34,575	-	-
	燃料費	-	1,429,600	-	1,554	-	-
	光熱水費	-	32,827,728	-	-	-	-
	賃借料	-	7,029,828	-	47,862	-	-
	保険料	27,162	3,209,568	779	61,482	-	-
	諸謝金	643,849	515,725	18,473	60,030	-	-
	広告宣伝費	146,234	181,074	4,196	22,481	-	-
	租税公課	23,905	473,207	686	25,314	-	-
	負担金	64,490	-	1,850	1,118	-	-
	支払寄付金	-	-	-	-	-	-
	委託費	39,118	125,199,654	1,122	791,643	-	-
	支払給付金	-	-	-	-	-	-
	支払利息	-	89,105	-	93	-	-
	支払助成金	-	-	-	-	-	-
	支払手数料	4,281	153,860	123	175,116	-	-
	雑費	3,596	57,366	103	13,981	-	-
	その他(消費税納付)	-	15,339,627	-	1,327,655	-	-
	物件費計	1,169,298	215,216,300	33,548	5,910,089	-	-
支出計		9,831,076	383,214,724	282,067	11,882,549	-	-

注)

- 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 管理費、事業費を区分する際の考え方は次のとおりとします。
 - ・管理費:施設における事業を管理するために経常的に要する費用。管理部門の費用など。
 - ・事業費:施設における事業の目的のために直接要する費用で管理費以外のもの。
- 受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載してください。

5 自主事業、受託事業において事業数が複数の場合、各事業の合計額を記載してください。

様式5 令和5年度収支決算書(支出)の内訳(物件費)

単位:円
「税込」

1 指定管理業務

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
仕入高	-	-	
報酬	80,065	1,895,694	・管理費～本部経費按分 ・事業費～施設経費及び本部経費按分
教育研修費	-	497,643	・事業費～本部経費按分
報償費	-	-	
会議費	788	407	・管理費～本部経費按分 ・事業費～本部経費按分
交際費	27,925	-	・管理費～本部経費按分
旅費交通費	33,557	669,434	・管理費～本部経費按分 ・事業費～施設経費及び本部経費按分
通信運搬費	6,912	1,412,123	・管理費～本部経費按分 ・事業費～施設経費及び本部経費按分
減価償却費	-	2,538,008	・事業費～施設経費及び本部経費按分
消耗什器備品費	-	1,256,552	・管理費～本部経費按分 ・事業費～施設経費及び本部経費按分
消耗品費	52,852	14,951,707	・管理費～本部経費按分 ・事業費～施設経費及び本部経費按分
修繕費	-	5,359,543	・管理費～本部経費按分 ・事業費～施設経費及び本部経費按分
工事請負費	-	-	
印刷製本費	14,564	128,847	・管理費～本部経費按分 ・事業費～本部経費按分
燃料費	-	1,429,600	・事業費～施設経費及び本部経費按分
光熱水費	-	32,827,728	・事業費～施設経費
賃借料	-	7,029,828	・管理費～本部経費按分 ・事業費～施設経費及び本部経費按分
保険料	27,162	3,209,568	・管理費～本部経費按分 ・事業費～施設経費及び本部経費按分
諸謝金	643,849	515,725	・管理費～本部経費按分 ・事業費～施設経費及び本部経費按分
広告宣伝費	146,234	181,074	・管理費～本部経費按分 ・事業費～本部経費案分

租税公課	23,905	473,207	・管理費～本部経費按分 ・事業費～施設経費及び本部経費按分
負担金	64,490	－	・管理費～本部経費按分
支払寄付金	－	－	
委託費	39,118	125,199,654	・管理費～本部経費按分 ・事業費～施設経費及び本部経費按分
支払給付金	－	－	
支払利息	－	89,105	・事業費～施設経費及び本部経費按分
支払助成金	－	－	
支払手数料	4,281	153,860	・管理費～本部経費按分 ・事業費～施設経費及び本部経費按分
雑費	3,596	57,366	・管理費～本部経費按分 ・事業費～施設経費及び本部経費按分
その他	－	15,339,627	消費税納付など
計	1,169,298	215,216,300	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。

単位:円
「税込」

2 自主事業

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
仕入高	-	-	
報酬	2,297	2,670,914	・管理費～本部経費按分 ・事業費～施設経費及び本部経費按分
教育研修費	-	-	
報償費	-	108,718	・事業費～施設経費及び本部経費按分
会議費	23	181	・管理費～本部経費按分 ・事業費～本部経費按分
交際費	801	24,831	・管理費～本部経費按分 ・事業費～本部経費按分
旅費交通費	963	4,939	・管理費～本部経費按分 ・事業費～本部経費按分
通信運搬費	198	21,223	・管理費～本部経費按分 ・事業費～施設経費及び本部経費按分
減価償却費	-	97,311	・事業費～本部経費按分
消耗什器備品費	-	170,700	・事業費～施設経費
消耗品費	1,516	236,108	・管理費～本部経費按分 ・事業費～施設経費及び本部経費按分
修繕費	-	12,260	
工事請負費	-	-	
印刷製本費	418	34,575	・管理費～本部経費按分 ・事業費～施設経費及び本部経費按分
燃料費	-	1,554	・事業費～本部経費按分
光熱水費	-	-	
賃借料	-	47,862	・管理費～本部経費按分 ・事業費～本部経費按分
保険料	779	61,482	・管理費～本部経費按分 ・事業費～施設経費及び本部経費按分
諸謝金	18,473	60,030	・管理費～本部経費按分 ・事業費～施設経費及び本部経費按分
広告宣伝費	4,196	22,481	・管理費～本部経費按分 ・事業費～本部経費按分

租税公課	686	25,314	・管理費～本部経費按分 ・事業費～施設経費及び本部経費按分
負担金	1,850	1,118	・管理費～本部経費按分 ・事業費～本部経費按分
支払寄付金	-	-	
委託費	1,122	791,643	・管理費～本部経費按分 ・事業費～施設経費及び本部経費按分
支払給付金	-	-	
支払利息	-	93	・事業費～本部経費按分
支払助成金	-	-	
支払手数料	123	175,116	・管理費～本部経費按分 ・事業費～施設経費及び本部経費按分
雑費	103	13,981	・管理費～本部経費按分 ・事業費～本部経費按分
その他	-	1,327,655	消費税納付及び事業経費の他事業への振替
計	33,548	5,910,089	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。